

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

<b>事業名</b>	地方公共団体における行政上の義務履行確保に関する調査研究事業		<b>担当部局庁</b>	自治行政局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度		<b>担当課室</b>	行政経営支援室		室長 小川 康則		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	Ⅱ-1 分権型社会にふさわしい地方行政体制整備等				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>			<b>関係する計画、通知等</b>	アクションプラン2012				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	地域主権改革の進展に伴い、地方の事務の拡大が見込まれる一方で、不法投棄や悪質滞納など法令が守られない事態に対し、罰則や代執行、強制徴収といった法令遵守を担保する手段が十分に機能せず、地方公共団体として必ずしも効果的に対処できていない現状がある。地方公共団体の事務処理能力に対する懸念を払拭するためには、このような問題の解決を担う人材の育成等が求められている。このため、地方公共団体の行政上の義務履行に関する人材育成等のための調査研究事業を実施し、地域の課題解決能力を高め、地方行政の効率化を図る。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	地方公共団体における先進的な取組事例や行政法学における最近の議論の進展も踏まえながら、行政上の義務履行確保の実効性を高めるための具体的な方法論、また、問題解決を担う人材の育成のあり方について、研究会を設置し、検討する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	-	20	
	執行額	-	-	-	-	-		
	執行率(%)	-	-	-	-	-		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	調査研究費であり、定量的な成果指標を示すのは困難		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	予算要求中であり、設定困難		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	- ( )
<b>単位当たりコスト</b>	算出困難なため、未記載		算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0	0.2	新規事業のため、皆増。				
	庁費	0	19.7					
計	0	19.9						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	現在要求中
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	現在要求中
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	現在要求中
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	現在要求中		
予算監視・効率化チームの所見			
	事業所管部局による点検が十分に行われている。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。費  
 目と使途の双方で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					